
Sabrosa

について

サブローザ

ポートワイン生産地区にあるサブローザ (Sabrosa) では、今なお新石器時代の集落のころの様々な特徴 (ドルメン (巨石墳墓) や環状列石など) や、鉄器時代に作られた山頂の砦などを見ることができます。ローマ人の占領中に改造されたカストロ・ダ・サンシャ (Castro da Sancha) もその1つです。

中世期のもとしてはいくつかの古代キリスト教徒の墓があるほか、周辺地域には、ポルトガル王国の建国以前に作られたプロヴェゼンデ (Provesende) の村があります。

サブローザは、15世紀のポルトガルの偉大な航海者で、世界一周を果たしたフェルナオン・デ・マガリャンイス (Fernão de Magalhães) (マゼラン) の生まれ故郷です。

18世紀にドウロ地域がワイン生産地域に指定されると、この町は大きな発展を遂げました。数多く見られる壮麗な館はそのころに建てられたものです。